



学校教育目標 自ら学び 心豊かで 生き生きと活動する児童

学校通信

このす

福山市立福相小学校
2023年（令和5年）
9月27日 No.7

道徳参観・学級懇談会 9月20日（水）

「暑さ寒さも彼岸まで」とは、よく言われる言葉ですが、9月に入っても連日猛暑が続くことで、秋の期間が短くなっていると感じる今日この頃です。

さて、本日は、授業参観、学級懇談会にご参加いただき、ありがとうございました。

道徳の授業は、どうだったでしょうか。

道徳で大切にしていることは、“自覚”という視点です。自分事として考えることがなければ、子ども達の心の成長につながりません。しかも、道徳は自分一人で考えるのではなく、クラスの多様な考えを持つ仲間と“話し合い”というスタイルで学びを進め、新たな気づきを得ることができるのです。

さらに、道徳で学んだことが生活の中で生かされることが重要となります。だからこそ、うわべだけの授業ではなく本音も含めながら、自らの思いや考えを出すことが大切になるのです。当然そこには、安心して発言できるクラス作りが欠かせないことは言うまでもありませんが・・・

その後の学級懇談会では、道徳科の授業のねらいや児童の学級での様子などの話をしました。また、家庭での児童の様子も交流しました。今後とも学校、家庭が同じ方向で児童へかかわっていければと思います。

授業の様子から



1年生「大あわてのトラッピー」
トラッピーのようにならない
ために考えました



2年生「水の広場」
良いと思ったことは進んででき
ると気持ちいいと気づきました



3年生「家のパソコンで」
お家の人はどうしてきまりを
決めているのかを考えました



4年生「かべに付けた手のあと」
学級のために進んで働き、よりよい
学校生活にしようと考えました



5年「日本のまんがの神様」
たくさんの友達の長所を見
つけることができました



6年生「おばあちゃんの指定席」
全員発表をめざして、たくさ
んの意見を出し合いました



やまびこ1「だれも見えない」
日常生活のいろいろな場面で「自分
だったらどうしよう」と考えました



ひまわり1「各学年の読み物」
親切にも色々な種類があること
に気づきました



ひまわり2「各学年の読み物」
親切は相手のためや相手の状
況を考えることが大切だと気
づきました

交通安全標語表彰式

9月7日（水）

校長室で交通安全標語の表
彰式を行いました。

3人の児童が賞状と記念品
をいただきました。

優秀賞

二年 ゼがしら ニーナさん
おったん歩道は手を挙げて
青でもかくにん いそがない

優秀賞

六年 久保 小羽音さん
ヘルメット
からだを守る 道具だよ

最優秀賞

六年 坂口 蒼空君
自転車も
バイクと同じ
ヘルメット

